

令和4年度岩手県電気事業会計決算概要

- 供給電力量は、水力発電の出水率の増等により、前年度比3.0%増の5億7,977万kWh余となり、電力料収入は、前年度比7.2%増の71億5千7百万円余となった。
- 経常収益は、前年度比7.0%増の74億7千7百万円余となり、経常費用は、修繕費の増等により前年度比4.6%増の55億4千8百万円余となった。
- この結果、経常利益は、前年度比14.5%増の19億2千8百万円余となり、純利益は、前年度比23.5%増の19億2千8百万円余となった。

1 令和4年度損益

(税抜、単位：千円)

科目	年度 令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比較	
			増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益	7,477,032	6,987,761	489,271	7.0%
経常費用	5,548,791	5,304,433	244,358	4.6%
経常利益	1,928,241	1,683,328	244,913	14.5%
特別利益	—	—	—	—
特別損失	—	※ 122,397	△122,397	皆減
純利益	1,928,241	1,560,931	367,310	23.5%

※ 槻木平地点開発中止に伴い、特別損失（建設準備勘定の精算）を計上

2 電力の供給状況

水力発電における出水率が好調であったこと等に加え、風力発電における稲庭高原風力発電所の再開発電事業が完了したことにより供給電力量は増となった。

(単位：千kWh)

区分	年度 令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比較	
			増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B
水力(17発電所)	519,608	506,779	12,829	2.5%
風力(2発電所)	58,577	54,535	4,042	7.4%
太陽光(1発電所)	1,586	1,464	122	8.3%
合計	579,771	562,778	16,993	3.0%

3 経常収益の状況

水力発電については、出水率が好調であったこと等により電力料収入が増（4億1千4百万円余）となり、風力発電についても稲庭高原風力発電所の再開発電事業完了に伴う稼働再開等により電力料収入が増（6千5百万円余）となったことから、前年度比4億8千9百万円余（7.0%）増の74億7千7百万円余となった。

4 経常費用の状況

仙人発電所のオーバーホールに伴う修繕費や岩洞ダム共有施設の改良工事の施工協定に係る負担金の増等により、前年度比2億4千4百万円余（4.6%）増の55億4千8百万円余となった。

5 経常利益、純利益の状況

以上の結果、経常利益は、前年度比2億4千4百万円余（14.5%）増の19億2千8百万円余、純利益は、前年度比3億6千7百万円余（23.5%）増の19億2千8百万円余となった。

なお、経常利益の経営目標に対する実績は次のとおりとなった。

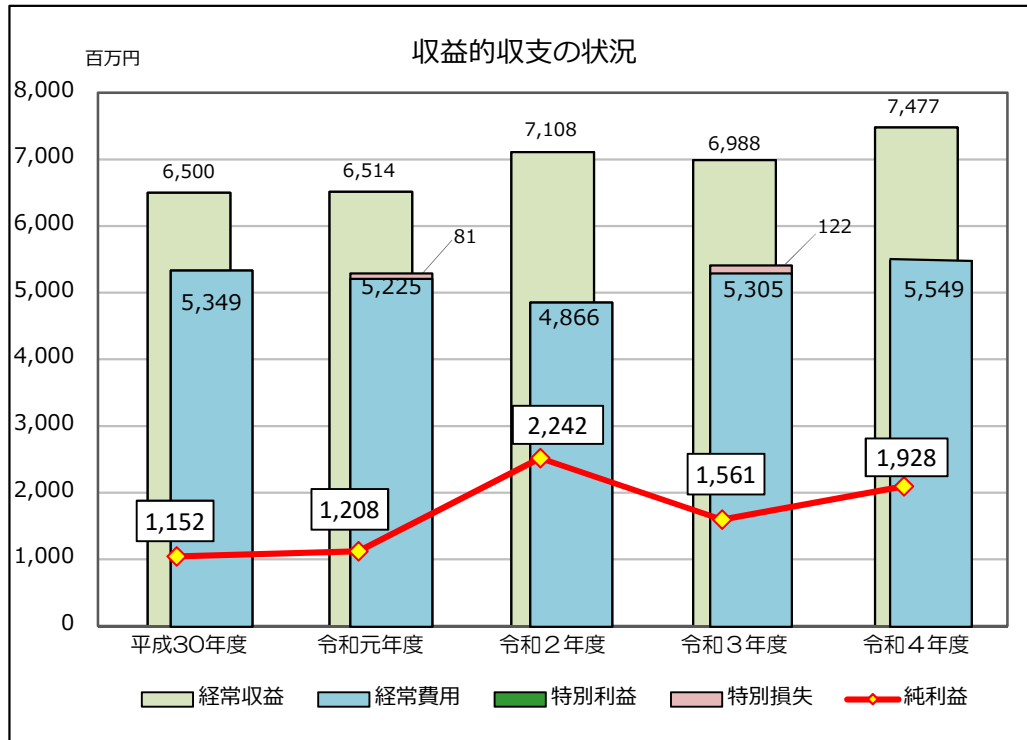
区分	経営目標	実績	増減	備考
経常収支比率	127%	134.8%	7.8ポイント	経営目標を達成

【担当：経営総務室予算経理担当課長 菊地、主査 平賀（内線6385）】

電気事業会計収益的収支の状況の推移

(百万円、百万円未満は四捨五入)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益	6,500	6,514	7,108	6,988	7,477
経常費用	5,349	5,225	4,866	5,305	5,549
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	81	0	122	0
純利益	1,152	1,208	2,242	1,561	1,928



発電の状況の推移

(千kWh、百万円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
供給電力量	590,126	548,212	673,555	562,778	579,771
水力	532,403	486,256	614,070	506,779	519,608
風力	56,112	60,245	58,059	54,535	58,577
太陽光	1,611	1,711	1,426	1,464	1,586
電力料収入	6,192	6,201	6,814	6,674	7,158
増減額:(当該年度-前年度)	969	9	613	△ 140	484
増減率:(当該年度-前年度)/前年度	18.6%	0.1%	9.9%	△ 2.0%	7.2%

